

令和3年度 第3回高槻市男女共同参画審議会 委員意見及び回答

案件	資料	ページ	意見	事務局回答	
1	1	資料1	－	クロス集計を用いて、丁寧な分析をしていただき、ありがとうございました。また、小学生・中学生・高校生にまたがって調査できたことは、大変よかったと思います。	ご意見ありがとうございます。
2	1	資料1	－	今回の調査では、特に家族の在り方や性の多様性については、男女格差以上に世代間ギャップが大きく数字に表れていると思いました。 本調査分析をもとに、次期計画を策定し、予算措置をとって施策として取り組んでいただくよう要望いたします。	ご意見については、参考とさせていただきます。
3	1	資料1	－	調査項目や内容には意見はありませんが、次の調査のときなどには働き盛りの男性の意見がもっと抽出できるように郵送だけではない方法の採用もご検討いただきたいと思います。	ご意見については、次回の意識調査を実施する際に参考とさせていただきます。
4	1	資料1	－	近年ではジェンダーの不平等よりも経済的な負担によって女性は、「家庭も仕事もしなければならない」傾向にあります。ジェンダー意識を啓発すると同時に、多くの人々が経済的に豊かにならない社会に対して男女共同参画の立場からものをいっていくことも必要だと考えます。	ご意見については、参考とさせていただきます。
5	1	資料1	－	意識調査やアンケートの内容を拝見して、非常に有効だと感じました。今後も内容を更に高めながらアンケート実施をお願いします。	ご意見ありがとうございます。
6	1	資料1	－	意識調査、アンケートに追加で『困っていること』の調査も必要ではないでしょうか。	ご意見については、次回の意識調査を実施する際に参考とさせていただきます。
7	1	資料1	－	相談窓口は暴力に限らず、安心して相談でき、しかるべき連携までつなげられるよう希望します。相談窓口を利用するのアンケートも有効だと思います。	相談では専門の相談員が本人の悩みや問題などをお聞きし、一緒に考えます。支援制度や手続きについての情報提供・助言などを行うほか、関係機関を紹介したり、連携して対応しています。 相談窓口を利用するのアンケートについては、参考とさせていただきます。
8	1	資料1	－	全体的に仕事や子育て、日常生活に対する男女平等の意識が高まっていることを感じた。	ご意見ありがとうございます。
9	1	資料1	7	無職と定年退職者の別がはっきりしません。50歳代まで働いていない人は無職となり、60歳代以降は仕事を定年退職した人は定年退職者となるのでしょうか。説明があればわかりやすいと思います。	ご意見については、次回の意識調査を実施する際に参考とさせていただきます。

案件	資料	ページ	意見	事務局回答
10	1	資料1 8	結婚したら夫婦は同じ姓を名乗るべきだは、「そう思う」51.1%、「そう思わない」が33.5%ということで、日本の現行制度の中では夫婦別姓に賛同する意見が少なくなるのも無理はないと思います。夫婦同姓は強制規定で、通称別姓の活用では不利益多く、選べない状況があります。しかし、「どちらかの姓を選べるようにするべきだ」など聞き方によっては違った回答になると思います。次回の意識調査では本当は何を望んでいるのかを調査できるようにアンケートができるように検討できたらと思います。	ご意見については、次回の意識調査を実施する際に参考にさせていただきます。
11	1	資料1 18 25 33 39	男女の地位の不平等感と、その後のご自身の役割分担意識や子どもとのかかわり方、女性が仕事に就くことについての考え等が連動していることを認識されていないように感じました。そういったことに気づきを促していくための次期計画策定をお願いします。	ご意見については、次期計画策定において参考とさせていただきます。
12	1	資料1 69	男女の人権については、配偶者やパートナーからの暴力が主になっていますが、痴漢、レイプなど性犯罪についての意識調査も今後は必要と思います。	ご意見については、次回の意識調査を実施する際に参考にさせていただきます。
13	1	資料1 72 82 83	パートナーからの暴言が10%超なのは、それほど多いのかと驚いた。そのことに「相談するほどではない」「相談してもムダ」の回答が多く、声を上げにくい現実が見えた。	ご意見については、参考とさせていただきます。
14	1	資料1 77	DVの男性被害者は決して少なくない。ただ、高槻市だけでなく他市や府の男女共同参画審議会ですら感じるのは、DVの被害者＝女性という感覚をもった委員や行政職員が多いこと。認識を改めていただきたい。	ご意見については、参考とさせていただきます。
15	1	資料1 78	関連して、特に男性は相談できていない現状が浮き彫りになっています。この調査では「相談した人」が9人と少ないため、相談窓口を知った手段は参考にできない。府や他市で周知がうまくいっている事例などがあれば、参考にさせていただきます。	ご意見については、参考とさせていただきます。
16	1	資料1 88	「暴力だと思わない」と答えた30歳女性、10・20歳代男性の比率が高いことが気になりました。	ご意見については、参考とさせていただきます。
17	1	資料1 94	セクシュアルハラスメント行為の経験の割合が高くなっているのは、人権侵害であるといった認識が高まったからで、啓発・教育等一定の成果の表れだと思います。	ご意見ありがとうございます。
18	1	資料1 95	セクシュアルハラスメントにおいても、女性の場合、職場の上司からが最も多く、力関係（パワーハラスメント）を利用して行われることが多いことが目につきました。	ご意見については、参考とさせていただきます。

案件	資料	ページ	意見	事務局回答	
19	1	資料1	101	若年男性が、責任の重圧を感じていることがよくわかりました。	ご意見については、参考とさせていただきます。
20	1	資料1	118	高槻市男女共同参画センターの認知度が低く、センター職員を活動専門員として募集するなど、新たな政策の打ち出し方を検討ししっかりと取り組んでください。	男女共同参画センターをより多くの方に知ってもらい、ご利用いただけるよう検討してまいります。
21	1	資料1	121	男女ともに市民が希望する「誰でも立ち寄れる交流の場」として、市民に愛されるセンターになるよう取組強化をお願いします。	男女共同参画センターをより多くの方に知ってもらい、ご利用いただけるよう検討してまいります。
22	1	資料1	129	お手伝いの内容が、まさに性役割分担になっているのが気になります。子育て中の保護者への講座開催や、啓発にもっと取り組んでいただきたいです。	ご意見については、参考とさせていただきます。
23	1	資料1	129	また、「家族の世話」の質問には、「誰の」といった自由記述欄があったと思います。どのような内訳であったか教えてください。	<p>【小学生】101件中「誰の」記述総数82件 内訳：弟妹73件（女子49、男子24）、乳幼児2件（女子1、男子1）、父2件（女子1、男子1）、きょうだい2件（女子1、男子1）、祖母1件（男子1）、兄1件（男子1）、いとこ1件（女子1）、</p> <p>【中学生】51件中「誰の」記述総数43件 内訳：弟妹36件（女子21、男子15）、祖母3件（女子2、男子1）、父・母・妹1件（女子1）、父1件（男子1）、兄1件（男子1）、みんな1件（男子1）</p> <p>【高校生】28件中「誰の」記述総数18件 内訳：弟妹16件（女子10、男子6）、曾祖母1件（女子1）、父・母1件（男子1）</p>
24	1	資料1	131	「言われたことの有無」については、NPO法人シーンが実施しているアンケートでは人権教育出前授業の実施前と、実施後を比べると、「ある」と答える子どもの数が増えます。日頃、言われ続けていると、言われていることさえ、気づけなくなってしまうようです。経年比では割合が低くなっていますが、そういったことも踏まえた計画策定をお願いします。	ご意見については、参考とさせていただきます。
25	1	資料1	135	「男だから」「女だから」をいった人、母親が半数を超える状況は個人的な感覚とも合う。子どもは「嫌だ」と思っていることを周知して意識改善を図って欲しい。あと、少数とは言え、学校の先生が言っているデータとなっている。ここはゼロを目指す数値だと思うので、改めて学校現場に徹底していただきたい。	ご意見を踏まえ、関係課と課題認識を共有してまいります。
26	1	資料1	135	<p>ー「男だから○○」や「女だから○○」と言った人ー</p> <p>「学校の先生に言われた」、「保育所・幼稚園の先生に言われた」の回答数値は、教育現場の現状を伝えるものであると思います。</p> <p>どのような背景があり、どのようなときにこの言葉が使用されたのかはわかりませんが、先生がたの言葉は子どもたちの心に残るものと思います。</p> <p>今回の調査で得られた「小学生、中学生、高校生の本当の声」が今後の対策に活かされることを希望いたします。</p>	ご意見を踏まえ、関係課と課題認識を共有してまいります。

令和3年度 第3回高槻市男女共同参画審議会 委員意見及び回答

案件	資料	ページ	意見	事務局回答	
27	1	資料1	140 165	子どもたちの家庭における性別による役割分担意識が顕著に表れています。また、中学生のデートDVの認知度の低さに驚きました。他市のように男女共同参画課で予算をつけ、専門性を持ったNPOによる学校でのジェンダー平等教育やデートDV予防教育の取組を早急に進めてください。	ご意見については、参考とさせていただきます。
28	1	資料1	155	LGBTの認知度が、かなり高くなっている割に、LGBTの方が生きづらい思いをするのは、LGBTを認めて受け入れる、意識の醸成が必要になってくるだろう。	引き続き、講座の実施等啓発に取り組んでまいります。
29	1	資料2	12	【問23】の多様な生き方～の文章が、他項目に比べ分析表現になっており違和感がある。他項目のように「矢印と太字」文章にしてはどうか。	ご指摘いただいた文章に変更いたします。
30	1	資料2	15	【問4】下記の文章を最初に挿入する。（重要な結果と思われるので）・いずれの学年もすべての項目で「女性と男性が同じ程度にするのがよい」が高く5割を超えている。	ご指摘いただいた文章を挿入いたします。
31	1	資料2	16	【問6】18歳以上が～回答割合が <u>小学生から高校生の回答の方が高い</u> （下線部を挿入する）	ご指摘いただいた文章を挿入いたします。
32	2	—	—	「男女共同参画に関する市民意識調査報告書(案)」、「報告書の概要」を読ませていただきました。大変わかりやすく、しっかりと理解することができました。標準抽出分の回収率は51.2%、追加抽出分を含む回収率も48.7%の高水準であったことや、市民から多くの声が届けられたことは、配慮の行き届いた調査票による調査であったからだと思います。	ご意見ありがとうございます。
33	2	—	—	アドバイザーとなる講師にご登壇いただいたうえで、市民に向けた報告会を開催してほしいです。	市民意識調査の結果報告については、ホームページのほか、男女共同参画センターだよりで掲載する予定にしています。
34	2	—	—	防災・災害については危機管理室や社協とも情報を共有できていますでしょうか？連携が無いと意識調査が活かせないと思います。	危機管理室は庁内の男女共同参画推進本部のメンバーであり、社会福祉協議会は審議会委員として情報を共有しています。
35	2	—	—	LGBT等についてですが、NPO法人等あれば意見をいただくのも良いと思いました。	ご意見ありがとうございます。
36	2	—	—	「高槻市立男女共同参画センター」の認知度の低さや利用者の少なさが今回の調査によりあきらかになりましたが、これは認知度向上のための対策を立てるうえで、有意義な結果をもたらしたものであると思えます。男女共同参画に関する多くの資料が整っている「高槻市立男女共同参画センター」を多くの市民、特に若者が訪問したいと思えるような講座の複数回の開催を希望いたします。	男女共同参画センターをより多くの方に知ってもらい、ご利用いただけるよう検討してまいります。

令和3年度 第3回高槻市男女共同参画審議会 委員意見及び回答

案件	資料	ページ	意見	事務局回答
37	2 資料1	25	<p>P25家庭における性別による役割分担の意識について</p> <p>前提として</p> <p>①回答者にそもそもそのスキルや経験がない。</p> <p>②回答者にスキルや経験がある。</p> <p>を分別してから質問しないと根本的な問題解決に至らないように思います。</p> <p>①であれば、スキルや経験がないことについてどう思うか。今後どうしたいか。</p> <p>②であれば、スキルや経験があるけれども、自分だけではできない理由が何か。</p> <p>等上記から派生する問題提起をしてもよいと思います。</p> <p>昨今、電化製品の機能向上により家事の負担は軽減されております。</p> <p>家族全員が家事等の役割分担をすることも可能であるし、外注することも可能な時代です。昭和時代の家庭観を前提とした抽象的な質問がまだまだ見受けられますので、今後は、最新の家事のモデルパターンを回答からヒントを得れるような前向きな質問にしても良いかと思えます。</p> <p>(例)</p> <p>Q 家事の負担を減らすために工夫をしていることはどのようなことでしょうか？</p> <p>①家事手伝いサービスを利用する。</p> <p>②ベビーシッターを利用</p> <p>③最先端の電化製品を使用する。</p> <p>④ネットスーパーで生活用品を購入する。</p> <p>⑤子どもも含め家族全員で家事分担する。</p>	<p>ご意見については、参考とさせていただきます。</p>